

2023 年度 学生募集要項

静岡福祉大学

Shizuoka University of Welfare

社会福祉学部

福祉心理学科／健康福祉学科

子ども学部

子ども学科

Web 出願

静岡福祉大学の入学試験はすべて Web 出願です

目 次

静岡福祉大学の理念と特色	2
静岡福祉大学の三つのポリシー	3
入試概要	
2023年度 静岡福祉大学 募集概要	8
入試日程カレンダー	10
出願書類・試験科目一覧	12
受験上の注意	
出願手続きについて	14
入学試験について	16
合格発表・入学手続きについて	17
納付金について	18
奨学金制度等について	19
入学前準備教育について	20
スカラシップ生（特待生）の選考について	21
総合型選抜入試（旧AO入試）【専願】〔全学部共通〕	22
指定校推薦入試【専願】〔全学部共通〕	24
静岡精華学園内部推薦入試【専願】〔全学部共通〕	24
公募推薦入試【併願可】〔全学部共通〕	25
一般入試〔全学部共通〕	26
大学入学共通テスト利用入試〔全学部共通〕	28
社会人特別選抜入試〔全学部共通〕	30
外国人特別選抜入試〔社会福祉学部のみ〕	31
編入学試験（2年次編入・3年次編入）〔社会福祉学部のみ〕	32
Q & A	34

静岡福祉大学の理念と特色

静岡福祉大学の歴史は、明治36（1903）年に創立した静岡精華学園静岡精華女学校にさかのぼることができます。創立者の杉原正市氏の教育にかける志と熱い思いを当時の建学の精神「時代に即応する新しい人材の育成」にうかがい知ることができます。創立以来、時代と社会は大きく変化しましたが、建学の精神は変わることなく、また学園全体の教育理念である「愛・自立・共生」は静岡福祉大学へと引き継がれています。

平成16（2004）年に設立した本学は、大学独自の基本理念（教育理念）として「福祉力を鍛える」を掲げ、今日に至っています。そして、その使命は「実践力のある福祉・教育専門職の養成を通じて福祉社会を実現する」ことにあり、目的は「教育基本法及び学校教育法に基づき、福祉に関する高い知識と優れた技能を併せ備えた、有能にして社会の要請に応え得る有為な人材を養成すること」にあります。

したがって、本学の存在価値は、現代社会の要請に応え、実践的に活躍できる高度な専門性を身につけた人材の養成にあります。こうした本学の使命・目的、さらには存在価値を反映した方針（ポリシー）として、「アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）」「カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）」「ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）」という三つのポリシーを定め、内外に表明しています。

さらに、本学の個性・特色は「一人ひとりに寄り添った人間形成教育を重視し福祉力を鍛えるとともに地域福祉活動を推進する」ことにほかなりません。福祉力とは、これからの時代に即応し、地域を支える人材に欠かせない実践的な能力であり、具体的には以下の能力によって構成されます。

1. 知識・技能を身につける力
2. 主体的に学修する力
3. 実践的に課題を発見する力
4. 課題を解決へと導く力
5. 協調と協働を実現する力
6. 表現し創造する力
7. 地域を視野に貢献する姿勢

福祉力は初年次教育をはじめとする本学独自の履修モデルを通じ、アクティブ・ラーニングなどの効果的な授業のなかで身につく能力であり、本学は在学生をはじめとする全てのステークホルダーに対して、一人ひとりの特徴を見きわめながら個別性を重視し、教え育てていくことを約束します。これらの能力は学修ポートフォリオを活用することによって、学士力と併せて自己評価及び第三者評価という二面から確認することが可能です。

今日では高等教育機関に対する社会の期待も大きく変化しました。私たちは専門職の輩出にとどまることなく、地域の「知の拠点」として社会貢献活動を重視します。静岡福祉大学地域連携推進センター（旧：静岡福祉大学地域交流センター）における実績を土台とし、地域が必要とする高等教育の姿をこれからも目指し続けます。「目的を実現するための教育研究を行い、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与する」（学校教育法）という本学に与えられた役割を果たすために、本学は常に地域住民とともに歩む姿勢を忘れることなく、行政機関と連携し、NPOを含むさまざまな組織と協働し、さらには特別支援学校を含む教育機関との積極的な提携を今後も推進します。

静岡福祉大学の三つのポリシー

【社会福祉学部】

ディプロマ・ポリシー

<社会福祉学部>

静岡福祉大学の教育理念、使命・目的に基づき、次の能力を身につけていると認められる者に学士を与える。

1. 所定の単位数を満たし、福祉力及び学士力を身につけていること
2. 全学に共通する基礎科目において到達目標に達していること
3. 社会福祉学部に通ずる専門科目及び各学科の専門科目において到達目標に達していること

<福祉心理学科>

●知識・理解

- ◎福祉・心理分野の体系的な学びを核に、多様な福祉ニーズや価値観の人々が存在する社会の構成員として、専門的な能力を発揮して活躍することができる。
- ◎要支援者などが生まれる心理社会的なニーズ並びに社会で生じる諸課題について理解し、心理職又は福祉職としての専門領域において獲得した対人援助における知識・技能を活用し、要支援者のニーズや社会の課題解決を図る意欲と能力を身につけている。

●態度・志向性

- ◎自らを律して行動することができ、多様な価値観を認めつつ市民としての責任を果たすことができる。
- ◎課題解決に際して他者との協働を通じて、より良い結果を導くためのリーダーシップを発揮することができる。

●汎用的な技能

- ◎コミュニケーション能力をはじめとする社会生活で必要とされる基礎的な能力や知識を身につけるとともに、さまざまな情報を論理的に整理し、課題の発見から解決に至るプロセスの中で主体的に関わりを持つことができる。

<健康福祉学科>

●知識・理解

- ◎社会におけるさまざまな問題・課題に関心を抱き、人々の支援に必要な、福祉・介護・健康運動・医療の分野について基礎的な知識・技能を理解し、実践に活かすことができる。

●態度・志向性

- ◎多様な価値観を認め、他職種の者や地域住民と関わり、連携して課題の解決に取り組むことができる。

●汎用的な技能

- ◎さまざまな立場の人の思いや考えを受けとめるとともに、人間の尊厳を尊重し、問題や課題を抱えた人々の立場に立って、その解決に向けて判断することができる。
- ◎介護福祉にかかわる体系的・実践的な専門知識・技能を修得し、計画を立てて、個々の課題解決の方法を見つけることができる。
- ◎運動や食育による健康づくりを基本に、介護予防や運動やスポーツを通じ、人々の生きがいを実現する能力を身につけて実践的に応用することができる。
- ◎地域の実情や課題を把握し、他世代共生、地域共生社会の創造に貢献できるコミュニケーション能力を身につけて現場で活用することができる。

カリキュラム・ポリシー

専門分野の枠を超え、社会における公共的な課題を解決するにあたって、さまざまな立場の人と協働し、市民社会を形成する能力を身につけるための基礎科目・共通専門科目・各学科専門科目を配置する。

●基礎科目

ディプロマ・ポリシーを踏まえ、市民としての責任を果たすために幅広い教養を身につけることにつながる「外国語」「人文科学」「社会科学」「自然科学」「スポーツ」「総合基礎」「情報」の7つの分野に分類した科目を配置する。総合基礎に含まれる「基礎セミナーⅠ」「基礎セミナーⅡ」「基礎セミナーⅢ」は、初年次教育科目として位置づけ、学生生活の設計を含むキャリア教育の導入及び本学の基本理念で

ある「福祉力を鍛える」ことにつながる実践力を獲得する内容である。

● 共通専門科目

社会福祉学部に通ずる専門科目として、福祉領域における専門知識及び専門技能を学ぶとともに、社会人として必要な汎用的技能を身につけることを目的として、「社会福祉科目Ⅰ群」「社会福祉科目Ⅱ群」及び「卒業研究」の3つの分野に分類した科目を配置する。

● 各学科専門科目

<福祉心理学科>

福祉心理学科の専門科目として、心理分野から臨床心理的な支援を担うことができる専門職に必要な専門知識・技能を学ぶ「心理科目」、精神保健福祉分野から精神障がい者の社会復帰を支えるための専門知識・技能を学ぶ「精神保健科目」及びスクールソーシャルワーク分野から専門的支援に必要な専門知識・技能を学ぶ「スクールソーシャルワーク科目」を配置する。

「心理科目」は、専門職であることを証明する資格ごとに以下のように分類し配置する。各分類の内容は、人間理解のための基礎知識となる心理学基礎科目、発展的な専門科目としての心理学発展科目を共通科目とし、独自の科目として演習・実習科目、心理学研究に関する科目を配置する。

(1) 認定心理士科目、認定心理士（心理調査）科目及び公認心理師養成科目にかかわる共通科目

①心理学基礎科目

②心理学発展科目

(2) 公認心理師養成にかかわる科目（共通科目と独自の科目）

①心理学基礎科目

②心理学発展科目

③演習・実習科目

(3) 認定心理士や認定心理士（心理調査）の資格申請要件にかかわる科目（共通科目と独自の科目）

①心理学基礎科目

②心理学発展科目

③心理学研究に関する科目

「精神保健科目」は、精神保健福祉士として実践的に活躍するための知識を学ぶ基礎科目、相談援助に必要な理論と技法を学ぶ相談援助科目、制度とサービス及び生活支援システムに関する科目、そして演習・実習科目を配置する。

(1) 精神保健福祉士にかかわる共通科目

①精神保健福祉士専門科目

②演習・実習科目

「スクールソーシャルワーク科目」は、スクールソーシャルワーカーとして実践的に活躍するための知識を学ぶ専門科目等を配置する。

(1) スクールソーシャルワークにかかわる共通科目

①スクールソーシャルワーク専門科目

②教育関連科目

③追加科目

<健康福祉学科>

健康福祉学科の専門科目として、福祉・介護・健康運動・医療分野で、誰もが安心して日常生活を送るための支援に必要な専門知識・技能を学び、分析力と課題解決能力を養うために、豊かな教養と見識、社会福祉士や介護福祉士などの専門職としての高い倫理観の修得を目的として専門科目を配置する。

また、高齢者や障がい者を含むすべての人の健康の維持・増進を実現するために、福祉・介護・健康運動・医療に関わる知識と技能を体系的に身につけ、確かな専門職を養成するカリキュラムを編成する。

(1) 「介護福祉分野」では、介護福祉士の資格取得を視野に入れた実践的かつ専門性を重視した科目を配置する。

(2) 「健康運動分野」では、健康や運動・スポーツに関わる科学的な知識、運動指導の実践力を身につける科目を配置する。

(3) 「医療福祉分野」では、医療と福祉、医療と介護の連携・橋渡しをするための基礎から展開に

至る知識を身につけ、実践力を高めるための科目を配置する。

●学修方法と学修課程

<各学科共通>

- ◎初年次教育科目においては、主体的な学修態度及び自ら課題を見つける姿勢や考え方を身につけるために、クラス制を通じて4年間の学修計画を作成し、年次ごとに確認する等、少人数単位の個別指導を実施する。
- ◎講義・演習・実習等の授業形態を通じて、主体的な学びを実現するために、アクティブ・ラーニングを取り入れた教育方法を採用するとともに、演習・実習科目においては少人数のクラス編成とする。

●学修成果と評価

<各学科共通>

- ◎授業アンケートを実施し、教育の内容について学生の視点をフィードバックする。
- ◎一人ひとりの学生に関し、単位の修得状況、資格の取得状況、学生生活等のデータを集約した学生カルテ（ポートフォリオ）を通じて、教員と学生の双方向による学修成果の評価を実施する。

アドミッション・ポリシー

●求める学生像

<社会福祉学部>

- ◎福祉を中心に、心理、介護、健康運動、医療の分野に興味を持ち、各専門分野の専門職として必要とされる基礎学力を身につけている人
- ◎優しさを大切にし、子ども、高齢者、障がいのある方々を支えたいと思っている人
- ◎ボランティア活動に積極的に参加し、地域に貢献したいと思っている人
- ◎主体的に学ぶ意欲があり、福祉の専門的な知識と技能を身につけたいと思っている人

<福祉心理学科>

- ◎福祉・心理分野にかかわる専門的な知識と技能に強い興味と関心を持ち、積極的かつ主体的に学ぶことができる人
- ◎ボランティア活動に積極的に参加し、地域に貢献できる人
- ◎優しさを大切にし、子どもから高齢者、さらには障がいのある人々を支えることができる人

<健康福祉学科>

- ◎「困っている人やその家族、地域のために役立ちたい」「誰もが安心して暮らせる地域社会をつくる手伝いがしたい」など、福祉に対する熱い想いを持ち、地域社会における生活や福祉に貢献したいと考えている人
- ◎「いのち」や「こころ」「くらし」などに関する知識を学び、人と社会に関する多様な課題に対して自ら調べ、考え、人の意見を理解し、発言する能力を経験的に身につけたいと考えている人
- ◎あらゆる人に対して自らの心を開き、積極的に人と交わり、コミュニケーションを取ろうとすることができる人
- ◎これからの時代の福祉、介護、健康運動、医療分野を担っていこうとする情熱を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲と能力を有している人。
- ◎本学科で修得した技能をもとに、粘り強く課題解決に取り組み、将来それぞれの分野で活躍したいという意欲を持つ人

●入学前に身につけて欲しい能力

<各学科共通>

①知識・技能

- ◎高等学校までに学んだ内容について確実に身につけている。
- ◎必要とされる知識や技能について書物やインターネットなどを通じて得ることができる。

②思考力・判断力・表現力

- ◎物事を常に冷静に考え、筋道を立てて組み立てることができる。
- ◎与えられた課題に対して、確実な計画と目標を立て、優先順位をつけることができる。
- ◎自らの主張を相手に応じ、さまざまな表現によって伝えることができる。

③主体性を持って多様な人と協働して学ぶ態度

◎さまざまな価値観を尊重し、協調性を持ちつつ、物事を進めていくことができる。

◎自らの計画を他人に説明することができ、課題や問題解決に向けて意欲的に取り組むことができる。

●評価方法

<各学科共通>

◎「知識・技能」については、出願時に提出する調査書、推薦書と、試験当日に課す小論文、科目試験等により評価する。

◎「思考力・判断力・表現力などの能力」については、出願時に提出する志望理由書、調査書、事前課題、推薦書と、試験当日に課すプレゼンテーション、小論文、科目試験、作文、面接等により評価する。

◎「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、出願時に提出する志望理由書、調査書、推薦書と、試験当日に課すプレゼンテーション、小論文、科目試験、面接等により評価する。

【子ども学部】

ディプロマ・ポリシー

静岡福祉大学の教育理念、使命・目的に基づき、次の能力を身につけていると認められる者に学士を与える。

1. 所定の単位数を満たし、福祉力及び学士力を身につけていること
2. 全学に共通する基礎科目において到達目標に達していること
3. 子ども学部の専門科目において到達目標に達していること

●知識・理解

◎教育学・保育学における体系的な学びを核に、幼児期から児童期への発達の流れを理解し、子どもの発達を長期的な視点でとらえ、それぞれの段階に応じた教育内容や指導方法の違いや共通点について理解できる。

◎専門的な知識・技能を自己の中で統合し、専門職としての必要な資質を確実に形成できる。

●態度・志向性

◎教職への理解を深め、教職に就くことに対する確固たる信念を持つことができる。

◎豊かな人間性や社会性、常識と教養、礼儀作法を備え、的確な意志疎通により対人関係を形成できる。

◎他者と協調・協働して責任を果たし、保育・教育活動の活性化に貢献できる。

◎幼児・児童はもとより、保育者・教員、保護者や地域住民との円滑なコミュニケーションを図ることができる。

◎主体的・創造的に課題への探求に取り組み、解決するための力を高めるために、生涯にわたり継続的に自己研鑽できる。

●汎用的な技能

◎コミュニケーション能力をはじめとする社会生活で必要とされる社会人基礎力を身につけ、他者理解ができ、さまざまな情報を論理的に整理し、課題発見から解決に至るプロセスの中で主体的に関わりを持つことができる。

カリキュラム・ポリシー

専門分野の枠を超え、社会における公共的な課題を解決するにあたって、さまざまな立場の人と協働し、市民社会を形成する能力を身につけるための基礎科目・子ども学科専門科目を配置する。

●基礎科目

ディプロマ・ポリシーを踏まえ、市民としての責任を果たすために幅広い教養を身につけることにつながる「外国語」「人文科学」「社会科学」「自然科学」「スポーツ」「総合基礎」「情報」の7つの分野に分類した科目を配置する。総合基礎に含まれる「基礎セミナーⅠ」「基礎セミナーⅡ」「基礎セミナーⅢ」は、初年次教育科目として位置づけ、学生生活の設計を含むキャリア教育の導入及び本学の基本理念で

ある「福祉力を鍛える」ことにつながる実践力を獲得する内容である。

●子ども学科専門科目

子ども学科の専門科目は、①教育と保育、②家庭支援と福祉、③地域と子育て支援、④発達障害児と保護者支援、⑤卒業研究の分野を設けている。

4年間のカリキュラムを、1・2年次では、①の教育と保育に関する基礎理論科目、保育内容及び保育内容の指導法に関する科目、教科及び教科の指導法に関する科目等を学修し、3・4年次では、教育・保育に関する大局的視野から総括的に学び、「保育実習」「幼稚園教育実習」「小学校教育実習」を行う。さらに、3・4年次では、子ども学科の特色として、②の家庭支援と福祉、③の地域と子育て支援、④の発達障害児と保護者支援に関する科目を配置する。加えて4年間の総決算としての学びの成果を1つのテーマのもとでまとめ、研究する⑤の卒業研究を配置する。

●学修方法と学修課程

◎初年次教育科目においては、主体的な学修態度及び自ら課題を見つける姿勢や考え方を身につけるために、クラス制を通じて4年間の学修計画を作成し、年次ごとに確認する等、少人数単位の個別指導を実施する。

◎講義・演習・実習等の授業形態を通じて、主体的な学びを実現するために、アクティブ・ラーニングを取り入れた教育方法を採用するとともに、演習・実習科目においては少人数のクラス編成とする。

●学修成果と評価

◎授業アンケートを実施し、教育の内容について学生の視点をフィードバックする。

◎一人ひとりの学生に関し、単位の修得状況、資格の取得状況、学生生活等のデータを集約した学生カルテ（ポートフォリオ）を通じて、教員と学生の双方向による学修成果の評価を実施する。

アドミッション・ポリシー

●求める学生像

◎子どもが好きで保育及び幼児・児童教育の専門職に必要なとされる基礎学力を身につけている人

◎子どもを取り巻く社会環境や文化に関心を持ち、子どもの心身の発達、教育、子育てについて深く探求したいと思っている人

◎人と関わることが好きで、人の役に立ちたいと思っている人

◎子どもと関わる職業に就くことを希望している人

◎保育及び幼児・児童教育の今日的課題に関する専門的な知識を修得し、保育・幼児・児童分野の専門家を志す意欲を持った人

●入学前に身につけて欲しい能力

①知識・技能

◎高等学校までに学んだ内容について確実に身につけている。

◎必要とされる知識や技能について書物やインターネットなどを通じて得ることができる。

②思考力・判断力・表現力

◎物事を常に冷静に考え、筋道を立てて組み立てることができる。

◎与えられた課題に対して、確実な計画と目標を立て、優先順位をつけることができる。

◎自らの主張を相手に応じ、さまざまな表現によって伝えることができる。

③主体性を持って多様な人と協働して学ぶ態度

◎さまざまな価値観を尊重し、協調性を持ちつつ、物事を進めていくことができる。

◎自らの計画を他人に説明することができ、課題や問題解決に向けて意欲的に取り組むことができる。

●評価方法

◎「知識・技能」については、出願時に提出する調査書、推薦書と、試験当日に課す小論文、科目試験等により評価する。

◎「思考力・判断力・表現力などの能力」については、出願時に提出する志望理由書、調査書、事前課題、推薦書と、試験当日に課すプレゼンテーション、小論文、科目試験、作文、面接等により評価する。

◎「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、出願時に提出する志望理由書、調査書、推薦書と、試験当日に課すプレゼンテーション、小論文、科目試験、面接等により評価する。

2023年度 静岡福祉大学 募集概要

募集定員

学部	学科	入学定員	総合型 選抜	学校推薦型 選抜	一般選抜				特別選抜		編入学試験	
					一般入試			共通テスト 利用入試	社会人	外国人	2年次	3年次
					前期日程	中期日程	後期日程					
社会福祉学部	福祉心理学科	100名	15名	35名	25名	5名	5名	15名	若干名	若干名	2名	2名
	健康福祉学科	60名	10名	20名	10名	5名	5名	10名	若干名	若干名	2名	2名
子ども学部	子ども学科	70名	10名	25名	20名	5名	5名	5名	若干名			

- 出願書類は、原則として郵送で出願期間最終日の17:00必着とします。
- 出願はすべての入試区分においてWeb出願です。
- 入試に関する詳細は変更の可能性があります。本学ホームページと併せてご確認ください。

入試日程

試験区分		出願期間		試験日	合格発表	入学手続き期間	
社会福祉学部・子ども学部	総合型選抜	総合型選抜入試 (旧AO入試)	A日程	2022/10/03(月)~2022/10/14(金)	2022/10/23(日)	2022/11/01(火)	2022/11/01(火)~2022/11/18(金)
			B日程	2022/11/28(月)~2022/12/05(月)	2022/12/11(日)	2022/12/16(金)	2022/12/16(金)~2023/01/06(金)
			C日程	2023/02/06(月)~2023/02/15(水)	2023/02/20(月)	2023/02/24(金)	2023/02/24(金)~2023/03/10(金)
	学校推薦型選抜	指定校推薦入試	前期日程	2022/11/01(火)~2022/11/14(月)	2022/11/20(日)	2022/12/01(木)	2022/12/01(木)~2022/12/16(金)
			後期日程	2023/02/06(月)~2023/02/15(水)	2023/02/20(月)	2023/02/24(金)	2023/02/24(金)~2023/03/10(金)
		公募推薦入試	前期日程	2022/11/01(火)~2022/11/14(月)	2022/11/20(日)	2022/12/01(木)	2022/12/01(木)~2022/12/16(金)
			後期日程	2023/02/27(月)~2023/03/10(金)	2023/03/14(火)	2023/03/17(金)	2023/03/17(金)~2023/03/24(金)
	一般選抜	一般入試	前期日程 (沼津会場あり)	2023/01/11(水)~2023/01/25(水)	2023/02/02(木)※ 2023/02/03(金)	2023/02/09(木)	2023/02/09(木)~2023/02/24(金)
			中期日程	2023/02/06(月)~2023/02/15(水)	2023/02/20(月)	2023/02/24(金)	2023/02/24(金)~2023/03/10(金)
			後期日程	2023/02/27(月)~2023/03/10(金)	2023/03/14(火)	2023/03/17(金)	2023/03/17(金)~2023/03/24(金)
		大学入学共通テスト利用入試	I期日程	2023/01/11(水)~2023/01/27(金)	個別試験なし	2023/02/09(木)	2023/02/09(木)~2023/02/24(金)
	II期日程		2023/02/06(月)~2023/02/17(金)	2023/02/24(金)		2023/02/24(金)~2023/03/10(金)	
III期日程	2023/02/27(月)~2023/03/10(金)		2023/03/17(金)	2023/03/17(金)~2023/03/24(金)			
IV期日程	2023/03/13(月)~2023/03/20(月)		2023/03/24(金)	2023/03/24(金)~2023/03/28(火)			
特別選抜	特別選抜入試	社会人	前期日程	2022/11/01(火)~2022/11/14(月)	2022/11/20(日)	2022/12/01(木)	2022/12/01(木)~2022/12/16(金)
		後期日程	2023/02/06(月)~2023/02/15(水)	2023/02/20(月)	2023/02/24(金)	2023/02/24(金)~2023/03/10(金)	
特別選抜	特別選抜入試	外国人	—	2023/02/06(月)~2023/02/15(水)	2023/02/20(月)	2023/02/24(金)	2023/02/24(金)~2023/03/10(金)
編入	編入学試験	2年次編入	前期日程	2022/11/01(火)~2022/11/14(月)	2022/11/20(日)	2022/12/01(木)	2022/12/01(木)~2022/12/16(金)
		3年次編入	後期日程	2023/02/06(月)~2023/02/15(水)	2023/02/20(月)	2023/02/24(金)	2023/02/24(金)~2023/03/10(金)

※ 一般入試前期日程(2023年2月2日(木))は沼津会場(プラサヴェルデ)でも受験できます。

入試日程カレンダー

2022年

2023年

試験区分			10月	11月	12月	1月	2月	3月		
総合型選抜	総合型選抜入試	A日程	出願期間 10月3日(月)~10月14日(金)	試験日 10月23日(日)	合格発表 11月1日(火)	入学手続期間 11月1日(火)~11月16日(金)				
		B日程				出願期間 11月28日(月)~12月5日(日)	試験日 12月11日(日)	合格発表 12月16日(金)	入学手続期間 12月16日(金)~1月6日(金)	
		C日程						出願期間 2月6日(月)~2月15日(水)	試験日 2月20日(日)	合格発表 2月24日(金)
学校推薦型選抜	指定校推薦入試	前期日程		出願期間 11月1日(火)~11月14日(月)	試験日 11月20日(日)	合格発表 12月1日(木)	入学手続期間 12月1日(木)~12月16日(金)			
		後期日程						出願期間 2月6日(月)~2月15日(水)	試験日 2月20日(日)	合格発表 2月24日(金)
	公募推薦入試	前期日程		出願期間 11月1日(火)~11月14日(月)	試験日 11月20日(日)	合格発表 12月1日(木)	入学手続期間 12月1日(木)~12月16日(金)			
		後期日程						出願期間 2月27日(月)~3月10日(金)	試験日 3月14日(火)	合格発表 3月17日(金)
一般選抜	一般入試	前期日程 (沼津会場あり)					出願期間 1月11日(水)~1月25日(水)	試験日 2月2日(木) 2月3日(金)	合格発表 2月9日(木)	入学手続期間 2月9日(木)~2月24日(金)
		中期日程					出願期間 2月6日(月)~2月15日(水)	試験日 2月20日(日)	合格発表 2月24日(金)	入学手続期間 2月24日(金)~3月10日(金)
		後期日程					出願期間 2月27日(月)~3月10日(金)	試験日 3月14日(火)	合格発表 3月17日(金)	入学手続期間 3月17日(金)~3月24日(金)
	大学入学共通テスト利用入試	I期日程					出願期間 1月11日(水)~1月27日(金)	合格発表 2月9日(木)	入学手続期間 2月9日(木)~2月24日(金)	
II期日程							出願期間 2月6日(月)~2月17日(金)	合格発表 2月24日(金)	入学手続期間 2月24日(金)~3月10日(金)	
III期日程							出願期間 2月27日(月)~3月10日(金)	合格発表 3月17日(金)	入学手続期間 3月17日(金)~3月24日(金)	
IV期日程							出願期間 3月13日(月)~3月20日(日)	合格発表 3月24日(金)	入学手続期間 3月24日(金)~3月28日(火)	
特別選抜	特別選抜入試	社会人	前期日程	出願期間 11月1日(火)~11月14日(月)	試験日 11月20日(日)	合格発表 12月1日(木)	入学手続期間 12月1日(木)~12月16日(金)			
		後期日程					出願期間 2月6日(月)~2月15日(水)	試験日 2月20日(日)	合格発表 2月24日(金)	入学手続期間 2月24日(金)~3月10日(金)
特別選抜	特別選抜入試	外国人	—				出願期間 2月6日(月)~2月15日(水)	試験日 2月20日(日)	合格発表 2月24日(金)	入学手続期間 2月24日(金)~3月10日(金)
編入	編入学試験	2年次編入 3年次編入	前期日程	出願期間 11月1日(火)~11月14日(月)	試験日 11月20日(日)	合格発表 12月1日(木)	入学手続期間 12月1日(木)~12月16日(金)			
		後期日程					出願期間 2月6日(月)~2月15日(水)	試験日 2月20日(日)	合格発表 2月24日(金)	入学手続期間 2月24日(金)~3月10日(金)

社会福祉学部・子ども学部

入試概要

受験上の注意

総合型選抜

学校推薦型選抜

一般選抜

特別選抜

編入

Q & A

出願書類・試験科目一覧

出願書類・試験科目

試験区分	出願書類		試験科目																																								
社会福祉学部 子ども学部	総合型選抜入試〔旧AO入試〕 (A日程・B日程・C日程) 【専願】	総合型選抜入試へ出願するためには、総合型選抜入試 ①志望理由書 ②事前課題 ③調査書または証明書		ガイダンスへ参加し、参加証の提出が必須です。 ①筆記試験(作文) ②面接試験 ※面接の中で事前課題に関するプレゼンテーションを課します。																																							
	指定校推薦入試 (前期日程・後期日程) 【専願】	①志望理由書 ②推薦書 ③調査書		面接試験																																							
	公募推薦入試 (前期日程・後期日程) 【併願可】	〔前期日程〕 ①推薦書 ②調査書	〔後期日程〕 ①自己アピール書 ②推薦書 ③調査書	〔前期日程〕 ①筆記試験(小論文) ②面接試験	〔後期日程〕 面接試験																																						
	一般入試 (前期日程・中期日程・後期日程)	調査書または証明書		【必須科目(1科目)】 国語総合(古文・漢文を除く)	【選択科目(1科目)】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語</td> <td>コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び英語表現Ⅰ(リーディングのみ)</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学Ⅰ・A</td> </tr> <tr> <td>地理歴史</td> <td>日本史B</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>生物基礎</td> </tr> </tbody> </table>	教科	科目	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び英語表現Ⅰ(リーディングのみ)	数学	数学Ⅰ・A	地理歴史	日本史B	理科	生物基礎																												
	教科	科目																																									
英語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び英語表現Ⅰ(リーディングのみ)																																										
数学	数学Ⅰ・A																																										
地理歴史	日本史B																																										
理科	生物基礎																																										
大学入学共通テスト利用入試 (Ⅰ期日程・Ⅱ期日程・Ⅲ期日程・Ⅳ期日程)	①大学入学共通テスト成績請求票 ②調査書または証明書		【必須科目(1科目)】 国語(「近代以降の文章」のみを使用します。)	【選択科目(1科目)】 <ul style="list-style-type: none"> 下記の科目の中から最高得点の1科目を自動的に選択し、合否判定に使用します。 地理歴史及び公民並びに理科②について、2科目受験した場合は、第1解答科目のみを対象とします。 理科①については、2科目合計点を選択科目(1科目)の得点とみなします。 英語は「リーディング」または「リスニング」の高得点の一方を選択します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目</th> <th>教科</th> <th>科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">地理歴史</td> <td>世界史A</td> <td rowspan="5">数学②</td> <td>数学Ⅱ</td> </tr> <tr> <td>世界史B</td> <td>数学Ⅱ・数学B</td> </tr> <tr> <td>日本史A</td> <td>簿記・会計</td> </tr> <tr> <td>日本史B</td> <td>情報関係基礎</td> </tr> <tr> <td>地理A</td> <td>物理基礎</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">公民</td> <td>地理B</td> <td rowspan="5">理科①</td> <td>化学基礎</td> </tr> <tr> <td>現代社会</td> <td>生物基礎</td> </tr> <tr> <td>倫理</td> <td>地学基礎</td> </tr> <tr> <td>政治・経済</td> <td>物理</td> </tr> <tr> <td>倫理, 政治・経済</td> <td>化学</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">数学①</td> <td>数学Ⅰ</td> <td rowspan="2">理科②</td> <td>生物</td> </tr> <tr> <td>数学Ⅰ・数学A</td> <td>地学</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>外国語</td> <td>英語 「リーディング」または「リスニング」</td> </tr> </tbody> </table>	教科	科目	教科	科目	地理歴史	世界史A	数学②	数学Ⅱ	世界史B	数学Ⅱ・数学B	日本史A	簿記・会計	日本史B	情報関係基礎	地理A	物理基礎	公民	地理B	理科①	化学基礎	現代社会	生物基礎	倫理	地学基礎	政治・経済	物理	倫理, 政治・経済	化学	数学①	数学Ⅰ	理科②	生物	数学Ⅰ・数学A	地学				外国語	英語 「リーディング」または「リスニング」
教科	科目	教科	科目																																								
地理歴史	世界史A	数学②	数学Ⅱ																																								
	世界史B		数学Ⅱ・数学B																																								
	日本史A		簿記・会計																																								
	日本史B		情報関係基礎																																								
	地理A		物理基礎																																								
公民	地理B	理科①	化学基礎																																								
	現代社会		生物基礎																																								
	倫理		地学基礎																																								
	政治・経済		物理																																								
	倫理, 政治・経済		化学																																								
数学①	数学Ⅰ	理科②	生物																																								
	数学Ⅰ・数学A		地学																																								
			外国語	英語 「リーディング」または「リスニング」																																							
社会人特別選抜入試 (前期日程・後期日程)	調査書または証明書		①筆記試験(小論文) ②面接試験																																								
外国人特別選抜入試	卒業証明書、成績証明書 など ※詳細はP31をご確認ください。		①筆記試験(小論文) ②面接試験																																								
編入学試験〔2年次編入・3年次編入〕 (前期日程・後期日程)	①志望理由書 ②出願資格証明書		①筆記試験(小論文) ②面接試験																																								

出願手続きについて

出願手続きのながれ



STEP 1 Web出願サイトから申込み



- ①本学ホームページよりWeb出願サイトへアクセスしてください。
https://www.suw.ac.jp/examination/web_application.html
- ②「初めての方はこちら」から志願者基本情報を登録してください。
- ③出願期間内に「新規申込手続き」から試験の申し込みを行ってください。



STEP 2 入学検定料の支払い



支払方法は、クレジットカード・コンビニ・ペイジーから選択することができます。

STEP 3 受験票の印刷



受験票と一緒に出願書類を郵送する際の宛名票が印刷できます。ご活用ください。

STEP 4 出願書類の提出



出願書類は出願期間最終日の17時必着です。
出願に必要な書類は本学ホームページからダウンロードしてください。

STEP 5



出願手続きの完了

STEP 6 試験



受験票を忘れずにお持ちください。

Web出願について

- 本学の出願手続きは、すべての入試区分においてWeb出願です。詳しい手続き方法などについては、本学ホームページのWeb出願サイトをご確認ください。
- Web出願サイトは、2022年10月3日（月）からご利用いただけます。

入学検定料の納付について

(1) 入学検定料

総合型選抜入試・指定校推薦入試・公募推薦入試・ 一般入試・特別選抜入試・編入学試験	30,000円 ※ただし、2023年度入試の受験が2回目以上 の場合は15,000円
大学入学共通テスト利用入試	15,000円
一般入試と大学入学共通テスト利用入試を併願する場合	40,000円

(2) 納付方法と注意事項

- ・納付の手続きは、本学ホームページのWeb出願サイトをご確認ください。
- ・入学検定料は、クレジットカード決済、コンビニ決済、ペイジー決済のいずれかでお支払いください。
- ・入学検定料の支払い期限は、出願期間最終日の16:00です。時間に余裕をもって、早めに手続きを行ってください。
- ・入学検定料のほかに、支払事務手数料が必要です。
- ・納付された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・入学検定料の支払いが完了した後に、出願情報などの修正はできません。出願情報を修正したい場合は本学入試広報課までご連絡ください。
- ・一般入試と大学入学共通テスト利用入試を併願（同時に出願）する場合、入学検定料が割引されます。個別で申し込まれた場合には適用されませんのでご注意ください。詳細はWeb出願サイトをご確認ください。

受験票について

- ・受験票は、入学検定料支払い後、Web出願サイトより印刷することができます。受験票は出願期間最終日の17:00までに各自で必ず印刷してください。印刷した受験票は、入学試験当日にご持参ください。
- ・自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアの印刷機器などを利用して印刷することができます。

出願書類の提出について

- ・出願に必要な書類は本学ホームページからダウンロードすることができます。印刷してご利用ください。
- ・P22以降を確認し、各入試区分で必要な書類を取り揃え、市販の角2封筒(240×332ミリ)を使用して提出してください。受験票印刷時に宛名票が印刷されますのでご活用ください。
- ・出願書類は簡易書留速達郵便で、出願期間最終日の17:00必着とします。直接来学して提出する場合には、土日祝日を除く9:00～17:00の間に入試広報課窓口へ提出してください。
- ・一般入試と大学入学共通テスト利用入試を併願する場合、調査書は1通で構いません。
- ・提出された出願書類はいかなる理由があっても返還しません。また、出願書類提出後、内容の変更はできません。

受験時や入学後の学修に際して特別な配慮を希望する場合

病気・負傷や障がい等のために、受験時および入学後の配慮を希望する方は事前に申し出てください。

入学試験について

入学試験当日の注意事項

- 受付時間は9:00～9:30です。9:30までに着席してください。ただし、指定校推薦入試（前期日程）の受付時間は、13:00～13:30となりますので、ご注意ください。
- 試験開始後20分以上の遅刻者は、受験を認めません。ただし、交通事故等不可抗力による場合には、本学入試広報課に連絡し、指示を受けてください。
- 来学の際は、極力、公共交通機関をご利用ください。
- 受験票は必ず持参し、机上の受験番号札の近くに置いてください。万一、受験票を忘れた場合には、必ず受付に申し出てください。
- 携帯電話等は、入室する前に電源を切ってください。なお、時計は各自で用意してください。

試験時間中に机の上に置けるもの

受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）

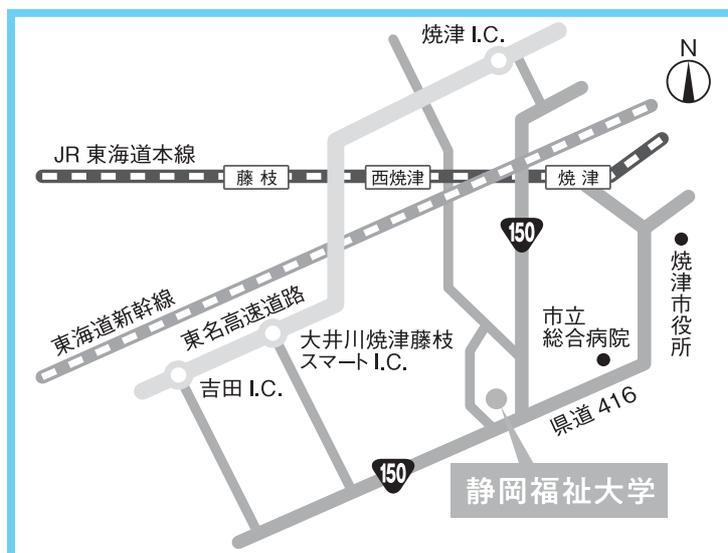
感染症等による振替受験

- 新型コロナウイルス感染症等の罹患により、受験ができなかった場合、追加の入学検定料が発生することなく、別日程での受験に振り替えることができます。
- 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、学生募集要項に記載された選抜方法とは異なる方法で選抜を実施する場合があります。その場合の実施方法等は決定次第、本学ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

試験会場

本学（静岡福祉大学）

〒425-8611 静岡県焼津市本中根549-1
TEL: 054-623-7451 FAX: 054-623-7453



【自動車をご利用の方】

- 大井川焼津藤枝スマートICより約10分
- 焼津ICより約15分
- 吉田ICより約15分

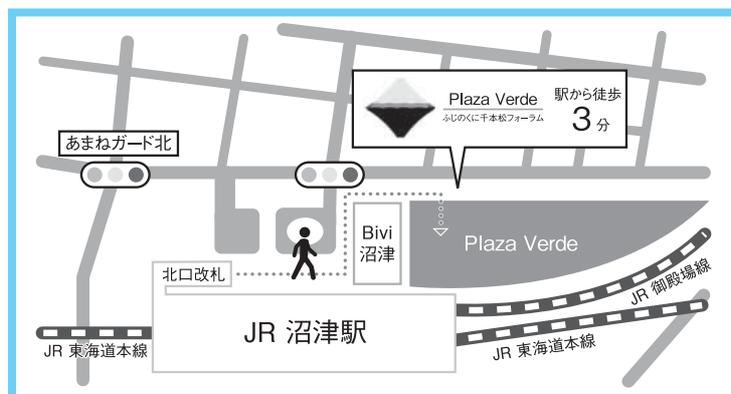
【バスをご利用の方】

- JR焼津駅南口バスロータリー2番より、しずてつバス「焼津大島線」で「焼津市立病院行き」、または「大島新田行き」に乗車し、「静岡福祉大学」にて下車
- JR西焼津駅より、しずてつバス五十海大住線「焼津市立病院前行き」に乗車し「静岡福祉大学」にて下車

沼津会場（プラサヴェルデ4F） ※一般入試前期日程 2023年2月2日（木）のみ

〒410-0801 静岡県沼津市大手町1-1-4

TEL：055-920-4100 FAX：055-920-4101



【鉄道をご利用の方】

- ・JR沼津駅北口より徒歩3分

【自動車をご利用の方】

- ・沼津ICより約15分

※ダイヤ改正が行われる可能性がありますので、各交通機関のホームページ等にて必ずご確認ください。

合格発表・入学手続きについて

合格発表

- ・試験の結果は、Web出願サイトにて発表します。また、受験した全員に選考結果通知を郵送します（発表日に投函します）。
- ・第2志望学科を出願し、第1志望学科が合格した場合は第1志望学科の選考結果のみとなります。
- ・合否については誤りを避けるため、電話等による問い合わせには一切応じません。

入学手続き

- ・合格者には、選考結果通知書とともに入学手続き書類（入学手続き要項、納付金振込依頼書など）を郵送します。
- ・入学手続き期間内に手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- ・一旦納付された入学金および提出された入学手続き書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・入学手続きをした者のうち、下記の期日までに入学辞退届を提出した場合に限り、入学金以外の納付金を返還します（ただし、専願の総合型選抜入試、指定校推薦入試および静岡精華学園内部推薦入試の合格者は除きます）。

入学辞退締切日：2023年3月31日（金）必着

- ・入学手続きの詳細については、入学手続き要項をご確認ください。

納付金について

学費

●社会福祉学部、子ども学部共通

区分		金額（円）
入学金		300,000
前 期	授業料	270,000
	施設設備維持費	205,000
	小計	475,000
後 期	授業料	270,000
	施設設備維持費	205,000
	小計	475,000
納 付 金 合 計		1,250,000

委託徴収費

社会福祉学部、子ども学部共通（編入を除く）

区分	金額（円）
2023年度後援会費（入会金10,000円を含む）	30,000
学生教育研究災害傷害保険料 学研災付帯賠償責任保険料 （4年間分）	4,660
2023年度学友会会費（入会金5,000円を含む）	10,000
合 計	44,660

編入のみ

区分	金額（円）	
2023年度後援会費（入会金10,000円を含む）	30,000	
学生教育研究災害傷害保険料 学研災付帯賠償責任保険料	2年次編入	3,620
	3年次編入	2,430
2023年度学友会会費（入会金5,000円を含む）	10,000	
合 計	2年次編入	43,620
	3年次編入	42,430

納付方法と注意事項

- ・納付する金額は、下記①②よりお選びください。
 - ①前期・後期一括の場合：1,294,660円（2年次編入1,293,620円、3年次編入1,292,430円）
 - ②前期・後期分割の場合：819,660円（2年次編入818,620円、3年次編入817,430円）
- ※分割の場合、残金（475,000円）は2023年10月にご案内します。
- ・各試験区分の入学手続期間内に上記の金額を納付してください。なお、入学手続期間については、P9をご覧ください。ただし、公募推薦入試（前期）、一般入試（前期・中期）、大学入学共通テスト利用入試（Ⅰ期・Ⅱ期）については、入学手続期間内に入学金のみ納付することができます。その場合は、残金を2023年3月24日（金）までに納付してください。
- ・納付方法についてご相談がある場合は、本学入試広報課へお問い合わせください。
 - ※2024年度以降、各年の納付金は975,000円（学費：950,000円、年間後援会費：20,000円、年間学友会費：5,000円）です。なお、学外実習を行う場合には、実習費等が必要となります。

入学金の減免について

- ・下記①②に該当する場合は、入学金を減免します。
 - ①入学時において本学に兄弟・姉妹が在籍している場合は、入学金の3分の1〔100,000円〕を減免します。
 - ②兄弟・姉妹が同時に本学に入学する場合は、入学者それぞれの入学金の3分の1〔1名につき100,000円〕を減免します。
- ・減免方法は、入学後に確認資料をご提出いただき、該当額を返還することとします。

奨学金制度等について

本学独自の奨学金制度

【入学前の奨学金制度】

①スカラシップ（特待生）制度

一般入試合格者、大学入学共通テスト利用入試合格者およびスカラシップ選考Ⅱ受験者の中から、成績が優秀であると認められた者に対し初年度1年間の授業料の全額または2分の1を免除します。また、上記スカラシップ選考において、極めて優秀な者に対し4年間の授業料（毎年継続審査が行われます）を全額免除します。

②静岡福祉大学児童福祉スカラシップ制度

児童養護施設や里親のもとで暮らす者の大学進学を支援することを目的に、4年間の施設設備維持費（410,000円×4年間）総額1,640,000円の免除および入学時準備金として300,000円を給付するものです。公募推薦入試（前期日程）合格者のうち、最大2名を採用します。なお、2年次以降は各年次ごとの学業成績が一定以上であることが条件です。児童福祉スカラシップ制度の利用を希望する者は事前に入試広報課へお問い合わせください。

【入学後の奨学金制度】

①特待生奨学金

年間の成績が優秀な学生については、次年度の授業料の全額または半額を免除します。

②一般奨学金

就学のために経済的援助を必要とする者であって、成績・人物ともに優秀な場合には、授業料の半額を免除します。

日本学生支援機構による奨学金制度

【貸与奨学金】

「予約採用」と「在学採用」の2種類の申込方法があります。

①予約採用

高校在学時に申込む方法です。これは、進学先が確定していない場合でも申込みができます。詳細は、在学にお問い合わせください。

②在学採用

大学進学後の4月に申込む方法です。申込み等については進学後にご案内します。

【高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金&授業料等減免）】

2020年4月から始まった制度です。「予約採用」と「在学採用」の2種類の申込方法があります。詳しくは文部科学省ホームページをご覧ください。

※この新制度は学力基準と家計基準があるため、希望しても必ず採用されるわけではありません。

①予約採用

高校在学中に申込む方法です。進学先が確定していない場合でも申込みができます。詳細は在学にお問い合わせてください。

②在学採用

大学進学後の4月に申込む方法です。手続き等に時間が掛かるため、給付奨学金等の措置を受けられるまで時間を要します。申込み等については進学後にご案内します。

【静岡県による「介護福祉士修学資金貸付制度」】

介護福祉士として静岡県内に就業する強い意志を持つ者が、修学資金の貸付を受けることができる制度です。これは、助成金ではなく、あくまで貸付金である点にご留意ください。なお、希望者の中から申請書類および学業意欲、成績等を考慮した上で、本貸付制度の利用にふさわしい学生を大学が推薦するため全員が利用できる制度ではありません。

【静岡県による「保育士修学資金貸付制度」】

保育士として静岡県内に就業する強い意志を持つ者が、修学資金の貸付を受けることができる制度です。これは、助成金ではなく、あくまで貸付金である点にご留意ください。なお、希望者の中から申請書類および学業意欲、成績等を考慮した上で、本貸付制度の利用にふさわしい学生を大学が推薦するため全員が利用できる制度ではありません。

※「介護福祉士修学資金貸付制度」および「保育士修学資金貸付制度」は静岡県の財政事情等により採用枠、支給額が変更される場合があります。

入学前準備教育について

合格者のうち入学手続きを行った者を対象に、「入学前準備教育」を実施予定です。大学での授業は専門的かつ高度な内容を含んでいるため、高校までの基礎学力を習得できていることが求められます。また、入学までに大学の授業を理解するために必要な「読む力」「書く力」「コミュニケーション力」を身につけておくことが大切です。

昨年度は、DVDの映像教材をもとに自宅で学習し、課題を提出し理解度を深める通信添削による講座（有料）を実施しました。本年度の内容は検討中です。内容等については、入学手続き書類送付の際にご案内します。

本学では出来る限り多くの学習の場を提供したいと考えています。受講は強制ではありませんが、ぜひこの入学前準備教育を受講して基礎学力を万全にされ、期待と意欲を高めて4月の入学をお迎えください。

スカラシップ生（特待生）の選考について

1. 趣旨

一般入試および大学入学共通テスト利用入試の合格者を対象とした「スカラシップ選考Ⅰ」と、総合型選抜入試（A・B日程）、指定校推薦入試（前期日程）、内部推薦入試および公募推薦入試（前期日程）合格者のうち入学手続き完了者を対象とした「スカラシップ選考Ⅱ」の2種類の選考方法により、スカラシップ生を選考します。スカラシップ生として合格した者は、初年度1年間の授業料の全額または2分の1を免除します。また、合格者のうち成績が極めて優秀な者は、「特別スカラシップ生」として4年間の授業料を全額免除される資格を得ることができます。

※「特別スカラシップ生」は2年次以降、学業成績による継続審査を行います。

2. 実施方法

(1) スカラシップ選考Ⅰ

一般入試（全日程）および大学入学共通テスト利用入試（全日程）は受験者全員が対象となります。スカラシップ選考Ⅰの出願は必要ありません。スカラシップ生として合格した場合には、合格者のみWeb出願サイトで、各入試結果とともに同画面内で通知します。

また、合格者には本人宛に文書でも通知します。

(2) スカラシップ選考Ⅱ

総合型選抜入試（A・B日程）、指定校推薦入試（前期日程）、内部推薦入試および公募推薦入試（前期日程）合格者のうち入学手続き完了者を対象とします。スカラシップ選考Ⅱ志願者は、Web出願サイトにて出願をしてください。出願期間は各入試区分の入学手続き期間と同期間です。出願手続きを行った者を対象に、下記日程にて選考試験を実施します。受験票は各自で印刷し、試験日当日にご持参ください。なお、検定料は不要です。

●【スカラシップ選考Ⅱ】試験日程

選考日	2023年2月3日（金）
発表日	2023年2月9日（木） 選考結果は合格者のみWeb出願サイトで通知します。また、合格者には本人宛に文書でも通知します。

●【スカラシップ選考Ⅱ】試験科目（2科目受験）

必須・選択	教科・科目	配点										
必須科目（1科目）	国語総合（古文・漢文を除く）	150点										
選択科目（1科目）	<table border="1"><thead><tr><th>教科</th><th>科目</th></tr></thead><tbody><tr><td>英語</td><td>コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び英語表現Ⅰ（リーディングのみ）</td></tr><tr><td>数学</td><td>数学Ⅰ・A</td></tr><tr><td>地理歴史</td><td>日本史B</td></tr><tr><td>理科</td><td>生物基礎</td></tr></tbody></table>	教科	科目	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び英語表現Ⅰ（リーディングのみ）	数学	数学Ⅰ・A	地理歴史	日本史B	理科	生物基礎	100点
	教科	科目										
	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び英語表現Ⅰ（リーディングのみ）										
	数学	数学Ⅰ・A										
	地理歴史	日本史B										
理科	生物基礎											
選択科目は、出願時に申請												

●【スカラシップ選考Ⅱ】試験時間割

試験会場	受付	筆記試験	
		10:00~11:00	11:30~12:30
本学	9:00~9:30	必須科目	選択科目

※試験会場は本学のみです。沼津会場での実施はありません。

3. 選抜方法

筆記試験にて合否を決定します（必要に応じて出願書類を参考とします）。

総合型選抜入試（旧AO入試）【専願】〔全学部共通〕

1. 趣旨

本学の教育理念を理解したうえで入学への意欲が高く、入学後も目的意識をもって取り組んでいける学生を求めらるので、書類審査と面接に時間をかけて、志望者の適正・能力・意欲・目的意識等を総合的に評価するものです。

2. 教育理念および求める人物像

P 2「静岡福祉大学の理念と特色」およびP 3～P 7「静岡福祉大学の三つのポリシー」をご覧ください。

3. 出願資格

下記の（１）・（２）に該当する者としてします。

（１）次の①～③のいずれかに該当する者

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2023年3月に卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2023年3月に修了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

（２）次の①～③のすべてに該当する者

- ①本学のアドミッションポリシーを理解し、各学科が求める学生像に合致する者。
 - ②本学を第一志望とし、合格した場合は必ず入学する者。
 - ③2022年4月～2023年2月の間に実施された総合型選抜入試ガイダンスに参加し、参加証を提出している者。
- ※総合型選抜入試ガイダンスはオープンキャンパスなどにて開催します。詳細は本学ホームページをご確認ください。

4. 総合型選抜入試の流れ



5. 総合型選抜入試ガイダンスについて

総合型選抜入試に出願するためには、オープンキャンパスなどで実施する総合型選抜入試ガイダンスへ参加し、参加証を提出することが必須です。オープンキャンパスなどの総合型選抜入試ガイダンスに参加できない場合は個別に対応しますので、本学入試広報課へご相談ください。

6. 出願方法・出願書類

Web出願サイトから出願手続きをしてください。また、次の1～3の書類を市販の角2封筒（240×332ミリ）に入れて簡易書留速達郵便で送付してください（出願期間最終日17：00必着）。

※詳細はP14「出願手続きについて」参照

総合型選抜入試ガイダンス参加証		● オープンキャンパスなどで実施する総合型選抜入試ガイダンスへ参加し、出願までに参加証を提出してください。 ※参加証はガイダンスで配布します。
1	志望理由書	● 本学所定の用紙に必要事項を記入し、提出してください。 ※本学所定の用紙は本学ホームページの学生募集要項ページより印刷してください。
2	事前課題	● P23に記載されている「8. 事前課題のテーマおよび作成時の注意事項」に従って作成してください。 ※本学所定の用紙は本学ホームページの学生募集要項ページより印刷してください。 ※提出された課題は返却できませんので、控えが必要な場合はコピーを取っておいてください。
3	調査書または証明書	● 次の（１）～（３）のいずれかを提出してください。 （１）調査書 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ※卒業後5年経過している方は、調査書に代えて卒業証明書と成績証明書を提出してください。 （２）高等学校卒業程度認定試験合格者および大学入学資格検定合格者は合格証明書および合格成績証明書 （３）上記以外の者は、それぞれの出願資格を証明する書類（修了・卒業証明書等）
	受験票	● 入学検定料納付後、必ず出願期間最終日の17：00までに各自で印刷をしてください。印刷した受験票は、試験日当日にご持参ください。 ※自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアの印刷機器などを利用して印刷することができます。

7. 試験日・試験会場・試験科目・試験時間割

試験日	試験会場	受付	筆記試験	面接試験
			10:00~10:30	10:50~
〔A日程〕 2022年10月23日(日)	本学	9:00~9:30	作文 (400字~500字)	面接・プレゼンテーション 30分程度 (面接者2:受験生1)
〔B日程〕 2022年12月11日(日)				
〔C日程〕 2023年2月20日(月)				

※面接試験開始までの待機時間が長時間となる場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

8. 事前課題のテーマおよび作成時の注意事項

(1) 事前課題のテーマ

下記のテーマから1つ選び、レポートにまとめてください(2,000字以上)。

<社会福祉学部>

- 「福祉、心理に関する職業」を一つ取り上げ、その職業の概要と特性についてまとめあなたの考えを述べてください。
- あらゆる人たちが使いやすいようにあらかじめ設計されている「ユニバーサルデザイン」について身近なものを取り上げ、その概要とあなたの考えを述べてください。
- 最近の新聞記事(電子版可)から、福祉、心理、健康のいずれかの分野に関する記事の一つを取り上げ、その概要とあなたの考えを述べてください。

<子ども学部>

- 「保育や子どもの教育に関する職業」を一つ取り上げ、その職業の概要と特性についてまとめあなたの考えを述べてください。
- 「幼稚園教育要領」での幼児期における「幼児が心を動かされる体験」についての概要と、あなたの考えを述べてください。
- 最近の新聞記事(電子版可)から、保育、子どもの教育のいずれかの分野に関する記事の一つを取り上げ、その概要とあなたの考えを述べてください。

(2) 作成するもの

㊦表紙 ㊧本文(2,000字以上) ㊨参考文献一覧

(3) 作成時の注意事項

- 事前課題を印刷する際は、すべてA4サイズの用紙を使用してください。
- 手書き、パソコン作成のどちらでも構いませんが、本学ホームページの学生募集要項ページに掲載している本学所定の用紙を使用してください。手書きで鉛筆を使用した場合は、文字を濃く書いてください。
- ㊦表紙には、出願学部、選択したテーマ番号、氏名を明記してください(文字数に含めません)。
- ㊨参考文献一覧には、参考にした文献を明記してください(文字数に含めません)。
※書籍や論文を参考にした場合はその書籍名と著者名、Webサイトを参考にした場合はそのサイト名とURLを明記してください。
- (1) テーマの社会福祉学部③および子ども学部③を選択した場合は取り上げた新聞記事のコピーを添付してください。

9. プレゼンテーションについて

面接試験の中で、事前課題に関するプレゼンテーションを課します。時間は2分程度です。
プレゼンテーションの形式は問いませんが、パソコンなどの電子機器などを使用することはできません。

10. 選抜方法

筆記試験(作文)、面接試験および出願書類(事前課題含む)を総合して合否を決定します。

11. スカラシップ選考について

総合型選抜入試(A・B日程)合格者は、「スカラシップ選考II」を受験することができます。
詳細は、P21を参照してください。

12. 再出願

総合型選抜入試を受験した者が不合格になった場合、再度総合型選抜入試で同学科を出願することはできません。ただし、他学科であれば出願が可能です。
※他の試験区分での同学科出願は可能です。

指定校推薦入試【専願】〔全学部共通〕

詳細は、指定校推薦入試依頼校の学校長宛に通知しますので、在学校へお問い合わせください。

1. 出願方法・出願書類

Web出願サイトから出願手続きをしてください。また、次の1～3の書類を市販の角2封筒（240×332ミリ）に入れて簡易書留速達郵便で送付してください（出願期間最終日17：00必着）。

※詳細はP14「出願手続きについて」参照

1	志望理由書	● 本学所定の用紙に必要事項を記入し、提出してください。 ※本学所定の用紙は本学ホームページの学生募集要項ページより印刷してください。
2	推薦書	● 本学所定の用紙に必要事項を記入し、提出してください。 ※本学所定の用紙は本学ホームページの学生募集要項ページより印刷してください。 ● 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
3	調査書	● 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
受験票		● 入学検定料納付後、必ず出願期間最終日の17：00までに各自で印刷をしてください。印刷した受験票は、試験日当日にご持参ください。 ※自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアの印刷機器などを利用して印刷することができます。

2. 試験日・試験会場・試験科目・試験時間割

試験日	試験会場	受付	面接試験
			13：50～
〔前期日程〕 2022年11月20日（日）	本学	13：00～13：30	面接 10～15分程度 (面接者2：受験生1)
試験日	試験会場	受付	面接試験
			9：50～
〔後期日程〕 2023年2月20日（月）	本学	9：00～9：30	面接 10～15分程度 (面接者2：受験生1)

※前期日程と後期日程でそれぞれ試験時間が異なりますのでご注意ください。

3. 選抜方法

面接試験および出願書類を総合して合否を決定します。

4. スカラシップ選考について

指定校推薦入試（前期日程）合格者は、「スカラシップ選考Ⅱ」を受験することができます。
詳細は、P21を参照してください。

静岡精華学園内部推薦入試【専願】

静岡精華学園内部推薦入試は、静岡大成高等学校に在学している方が対象となります。

詳細は静岡大成高等学校長宛に別途通知します。

※スカラシップ選考について

静岡精華学園内部推薦入試合格者は、「スカラシップ選考Ⅱ」を受験することができます。
詳細は、P21を参照してください。

公募推薦入試【併願可】〔全学部共通〕

1. 出願資格

下記の条件のいずれかを満たし、出身学校長の推薦が得られる者とします。

- (1) 高等学校または中等教育学校を2023年3月に卒業見込みの者。
- (2) 高等学校または中等教育学校を2022年3月に卒業した者。
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月修了見込みの者。
- (4) 通常の課程による12年の学校教育を2022年3月修了した者。

2. 出願方法・出願書類

Web出願サイトから出願手続きをしてください。また、次の1～3の書類（3は後期日程のみ提出）を市販の角2封筒（240×332ミリ）に入れて簡易書留速達郵便で送付してください（出願期間最終日17:00必着）。

※詳細はP14「出願手続きについて」参照

1	推薦書	<ul style="list-style-type: none">● 本学所定の用紙に必要事項を記入し、提出してください。 ※本学所定の用紙は本学ホームページの学生募集要項ページより印刷してください。● 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
2	調査書	<ul style="list-style-type: none">● 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
3	自己アピール書 【後期日程のみ】	<ul style="list-style-type: none">● 本学所定の用紙に必要事項を記入し、提出してください。 ※本学所定の用紙は本学ホームページの学生募集要項ページより印刷してください。
受験票		<ul style="list-style-type: none">● 入学検定料納付後、必ず出願期間最終日の17:00までに各自で印刷をしてください。印刷した受験票は、試験日当日にご持参ください。 ※自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアの印刷機器などを利用して印刷することができます。

3. 試験日・試験会場・試験科目・試験時間割

試験日	試験会場	受付	筆記試験	面接試験
			10:00～11:00	11:15～
〔前期日程〕 2022年11月20日（日）	本学	9:00～9:30	小論文※	面接 10～15分程度 (面接者2:受験生1)

※筆記試験（小論文）は課題文を読み、200字程度で要約し、200字程度で自分の意見をまとめる形式。

試験日	試験会場	受付	面接試験
			9:50～
〔後期日程〕 2023年3月14日（火）	本学	9:00～9:30	面接 10～15分程度 (面接者2:受験生1)

4. 選抜方法

〔前期日程〕筆記試験（小論文）、面接試験および出願書類を総合して合否を決定します。

〔後期日程〕面接試験および出願書類を総合して合否を決定します。

5. スカラシップ選考について

公募推薦入試（前期日程）合格者は、「スカラシップ選考Ⅱ」を受験することができます。
詳細は、P21を参照してください。

一般入試〔全学部共通〕

1. 出願資格

下記の条件のいずれかを満たす者としします。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2023年3月に卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

2. 出願方法・出願書類

Web出願サイトから出願手続きをしてください。また、次の1の書類を市販の角2封筒(240×332ミリ)に入れて簡易書留速達郵便で送付してください(出願期間最終日17:00必着)。

※詳細はP14「出願手続きについて」参照

1	調査書または証明書	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の(1)～(3)のいずれかを提出してください。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ※卒業後5年経過している方は、調査書に代えて卒業証明書と成績証明書を提出してください。 (2) 高等学校卒業程度認定試験合格者および大学入学資格検定合格者は合格証明書および合格成績証明書 (3) 上記以外の者は、それぞれの出願資格を証明する書類(修了・卒業証明書等)
受験票		<ul style="list-style-type: none"> ● 入学検定料納付後、必ず出願期間最終日の17:00までに各自で印刷をしてください。印刷した受験票は、試験日当日にご持参ください。 ※自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアの印刷機器などを利用して印刷することができます。

3. 試験日・試験会場・試験科目・試験時間割

●試験日

前期日程	中期日程	後期日程
2023年2月2日(木)または 2023年2月3日(金) ※どちらか1日を選択	2023年2月20日(月)	2023年3月14日(火)

●試験会場 ※試験会場までの詳しい地図は、P16をご覧ください。

前期日程	中期日程	後期日程
本学 2月2日(木) 2月3日(金) 沼津会場 2月2日(木)	本学	本学

●試験科目(2科目)

必須・選択	教科・科目	配点										
必須科目(1科目)	国語総合(古文・漢文を除く)	150点										
選択科目(1科目)	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">教科</th> <th style="text-align: center;">科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">英語</td> <td style="text-align: center;">コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び 英語表現Ⅰ(リーディングのみ)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">数学</td> <td style="text-align: center;">数学Ⅰ・A</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">地理歴史</td> <td style="text-align: center;">日本史B</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">理科</td> <td style="text-align: center;">生物基礎</td> </tr> </tbody> </table>	教科	科目	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び 英語表現Ⅰ(リーディングのみ)	数学	数学Ⅰ・A	地理歴史	日本史B	理科	生物基礎	100点
教科	科目											
英語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び 英語表現Ⅰ(リーディングのみ)											
数学	数学Ⅰ・A											
地理歴史	日本史B											
理科	生物基礎											
選択科目は、出願時に申請												

●試験時間割（全日程共通）

受 付	筆 記 試 験	
		10：00～11：00
9：00～9：30	必須科目	選択科目

一般入試前期日程は、本学のほかに沼津会場で受験することができます。

2月2日（木） 沼津会場（プラサヴェルデ4F）

お近くの試験会場をご利用ください。

4. 選抜方法

筆記試験および出願書類を総合して合否を決定します。

5. 第2志望学科出願

一般入試では、福祉心理学科、健康福祉学科、子ども学科において他の学科を同時に出願することができます。その場合、受験は1回だけとなり、入学検定料も1回分のみとなります。

6. 大学入学共通テスト利用入試との併願

一般入試では、大学入学共通テスト利用入試との併願ができます。その場合、調査書は1通で構いません。

7. スカラシップ選考について

一般入試合格者の中から、成績が優秀であると認められた者を「スカラシップ選考Ⅰ」の合格者とします。詳細は、P21を参照してください。

大学入学共通テスト利用入試〔全学部共通〕

1. 出願資格

下記の条件のいずれかを満たす者とします。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2023年3月に卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

2. 出願方法・出願書類

Web出願サイトから出願手続きをしてください。また、次の1～2の書類を市販の角2封筒（240×332ミリ）に入れて簡易書留速達郵便で送付してください（出願期間最終日17：00必着）。

※詳細はP14「出願手続きについて」参照

1	大学入学共通テスト 成績請求票	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学入試センターから交付された2023年度大学入学共通テスト成績請求票の「私立大学・公私立短期大学用」を「成績請求票貼付台紙」の所定欄に貼付してください。 ※「成績請求票貼付台紙」は本学ホームページの学生募集要項ページより印刷してください。
2	調査書または証明書	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の(1)～(3)のいずれかを提出してください。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ※卒業後5年経過している方は、調査書に代えて卒業証明書と成績証明書を提出してください。 (2) 高等学校卒業程度認定試験合格者および大学入学資格検定合格者は合格証明書および合格成績証明書 (3) 上記以外の者は、それぞれの出願資格を証明する書類（修了・卒業証明書等）
受験票		<ul style="list-style-type: none"> ● 入学検定料納付後、必ず出願期間最終日の17：00までに各自で印刷をしてください。印刷した受験票は、試験日当日にご持参ください。 ※自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアの印刷機器などを利用して印刷することができます。

3. 試験科目

2023年度大学入学共通テストにおいて、下記の必須科目（1科目）と選択科目（1科目）を受験。
（本学独自で課す試験はありません）

必須・選択	教科	科目	配点
必須科目（1科目）	国語	○国語 （「近代以降の文章」のみを使用します。）	100点
選択科目（1科目）		<ul style="list-style-type: none"> ・下記の科目の中から最高得点の1科目を自動的に選択し、合否判定に使用します。 ・地理歴史及び公民並びに理科②について、2科目受験した場合は、第1解答科目のみを対象とします。 ・理科①については、2科目合計点を選択科目（1科目）の得点とみなします。 ・英語は「リーディング」または「リスニング」の高得点の一方を選択します。 	100点
	地理歴史	○世界史A ○世界史B ○日本史A ○日本史B ○地理A ○地理B	
	公民	○現代社会 ○倫理 ○政治・経済 ○倫理、政治・経済	
	数学①	○数学Ⅰ ○数学Ⅰ・数学A	
	数学②	○数学Ⅱ ○数学Ⅱ・数学B ○簿記・会計 ○情報関係基礎	
	理科①	○物理基礎 ○化学基礎 ○生物基礎 ○地学基礎	
	理科②	○物理 ○化学 ○生物 ○地学	
	外国語	○英語「リーディング」または「リスニング」	

4. 選抜方法

大学入学共通テストの成績および出願書類を総合して合否を決定します。

5. 第2志望学科出願

大学入学共通テスト利用入試では、福祉心理学科、健康福祉学科、子ども学科において他の学科を同時に出願することができます。その場合、受験は1回だけとなり、入学検定料も1回分のみとなります。

6. 一般入試との併願

大学入学共通テスト利用入試では、一般入試との併願ができます。その場合、調査書は1通で構いません。

7. スカラシップ選考について

大学入学共通テスト利用入試合格者の中から、成績が優秀であると認められた者を「スカラシップ選考Ⅰ」の合格者とします。詳細は、P21を参照してください。

社会人特別選抜入試〔全学部共通〕

1. 出願資格

下記の条件をすべて満たす者としてします。

(1) 2023年4月1日時点において満23歳以上の者。

(2) 次の①～③のいずれかに該当する者。

①高等学校または中等教育学校を卒業した者および2023年3月に卒業見込みの者。

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込みの者。

③学校教育法施行規則により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

2. 出願方法・出願書類

Web出願サイトから出願手続きをしてください。また、次の1の書類を市販の角2封筒(240×332ミリ)に入れて簡易書留速達郵便で送付してください(出願期間最終日17:00必着)。

※詳細はP14「出願手続きについて」参照

1	調査書または証明書	<ul style="list-style-type: none">● 次の(1)～(3)のいずれかを提出してください。<ul style="list-style-type: none">(1) 最終出身校の卒業証明書および調査書 ※卒業後5年経過している方は、調査書に代えて卒業証明書と成績証明書を提出してください。(2) 高等学校卒業程度認定試験合格者および大学入学資格検定合格者は合格証明書および合格成績証明書(3) 上記以外の者は、それぞれの出願資格を証明する書類(修了・卒業証明書等)
受験票		<ul style="list-style-type: none">● 入学検定料納付後、必ず出願期間最終日の17:00までに各自で印刷をしてください。印刷した受験票は、試験日当日にご持参ください。 ※自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアの印刷機器などを利用して印刷することができます。

3. 試験日・試験会場・試験科目・試験時間割

試験日	試験会場	受付	筆記試験	面接試験
			10:00～11:00	11:15～
〔前期日程〕 2022年11月20日(日) 〔後期日程〕 2023年2月20日(月)	本学	9:00～9:30	小論文※	面接 10～15分程度 (面接者2:受験生1)

※筆記試験(小論文)は課題文を読み、200字程度で要約し、200字程度で自分の意見をまとめる形式。

4. 選抜方法

筆記試験(小論文)、面接試験および出願書類を総合して合否を決定します。

外国人特別選抜入試〔社会福祉学部のみ〕

1. 出願資格

下記の条件をすべて満たす者としてします。

- (1) 2023年4月1日時点において満18歳以上の者。
- (2) 次の①か②のいずれかに該当する者。
 - ①外国において12年の学校教育課程を修了した者および2023年3月修了見込みの者。
または、これに準じる者で日本国文部科学大臣が指定した者。
 - ②日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者または2023年3月に卒業見込みの者。
- (3) 次の①か②のいずれかに該当する者。
 - ①入学希望日の直近2回に実施された日本留学試験（EJU）を1回以上受験している者。
受験は2科目で「日本語」および「総合科目」または「数学」から1科目選択とする。
なお「日本語」については200点以上のスコアを得ている者とする。
（「総合科目」または「数学」の出題言語は日本語を選択する。）
 - ②日本語能力試験（JLPT）でN2以上に合格している者。

2. 出願方法・出願書類

Web出願サイトから出願手続きをしてください。また、次の1～9の書類を市販の角2封筒（240×332ミリ）に入れて簡易書留速達郵便で送付してください（出願期間最終日17：00必着）。

※詳細はP14「出願手続きについて」参照

1	卒業証明書	● 高等学校またはそれに相当する学校のものを出してください。 ※コピーを提出する場合には、公証人による公証を経た上で提出してください。
2	成績証明書	● 最終学歴および高等学校のものを出してください。 ※コピーを提出する場合には、公証人による公証を経た上で提出してください。
3	志望理由書	● 本学所定の用紙に日本語・自筆で書いたものを出してください。 ※本学所定の用紙は本学ホームページの学生募集要項ページより印刷してください。
4	パスポート	● 氏名、顔写真、在留資格、在留期限が掲載されたページのコピーを出してください。
5	日本留学試験（EJU）の成績に関する証明書、または、日本語能力試験（JLPT）N2以上の合格を証明する証明書	● 日本留学試験（EJU）受験票のコピー、または、日本語能力試験（JLPT）の「成績証明書」を出してください。
6	預金残高証明書	● 本人名義のものを出してください。
7	日本語学校・別科の成績・出席証明書	
8	出願時点で現に有する日本国査証のコピー	● 該当者のみ提出してください。
9	外国人登録済証明書	
受験票		● 入学検定料納付後、必ず出願期間最終日の17：00までに各自で印刷をしてください。印刷した受験票は、試験日当日にご持参ください。 ※自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアの印刷機器などを利用して印刷することができます。

※日本語・英語以外の言語で記入されたものについては、翻訳者を明示した訳文を添付してください。

3. 試験日・試験会場・試験科目・試験時間割

試験日	試験会場	受付	筆記試験	面接試験
			10：00～11：00	11：15～
2023年2月20日（日）	本学	9：00～9：30	小論文※	面接 10～15分程度 （面接者2：受験生1）

※筆記試験（小論文）は課題文を読み、200字程度で要約し、200字程度で自分の意見をまとめる形式。

4. 選抜方法

筆記試験（小論文）、面接試験および出願書類を総合して合否を決定します。

編入学試験（2年次編入・3年次編入）〔社会福祉学部のみ〕

1. 出願資格

● 2年次編入

他の大学の学部に1年以上在学し、31単位以上修得した者（見込み・途中で退学した者含む）

● 3年次編入

他の大学の学部に2年以上在学し、62単位以上修得した者（見込み・途中で退学した者含む）

● 2年次編入・3年次編入共通

次の条件のいずれかを満たす者とします（見込み含む）。

- (1) 他の大学を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 高等専門学校を卒業した者
- (4) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、課程の修了に必要な総授業時間数が、1,700時間以上のものに限る）を修了した者
- (5) 修業年限が2年以上その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校専攻科を修了した者

※上記の「大学」「短期大学」「高等専門学校」はいずれも日本の文部科学省が認可した「大学」「短期大学」「高等専門学校」であること。また、上記の「専修学校」「高等学校の専攻科」は、都道府県知事が認可した私立の「専修学校」「高等学校の専攻科」であること、または都道府県教育委員会が認可した公立の「専門学校」「高等学校の専攻科」であること。

2. 出願方法・出願書類

Web出願サイトから出願手続きをしてください。また、次の1～2の書類を市販の角2封筒（240×332ミリ）に入れて簡易書留速達郵便で送付してください（出願期間最終日17：00必着）。

※詳細はP14「出願手続きについて」参照

1	志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ● 本学所定の用紙に必要事項を記入し、提出してください。 ※本学所定の用紙は本学ホームページの学生募集要項ページより印刷してください。
2	出願資格証明書 (Ⅰ～Ⅴのいずれか)	<ul style="list-style-type: none"> I：大学・短期大学・高等専門学校を卒業した場合 <ol style="list-style-type: none"> ①出身学校の卒業証明書 ②出身学校の成績証明書（修得単位記載のもの） II：大学・短期大学・高等専門学校に在籍中の場合 <ol style="list-style-type: none"> ①在籍学校の卒業見込証明書または在学証明書 ②在籍学校の成績証明書 （既修得単位および現在履修中の科目名と単位が記載のもの） III：大学を中途退学した場合 <ol style="list-style-type: none"> ①在籍学校の退学証明書（在学期間がわかるもの） ②在籍学校の成績証明書（修得単位記載のもの） IV：専修学校修了（見込）の場合 <ol style="list-style-type: none"> ①在籍学校の修了証明書または修了見込証明書 ②在籍学校の成績証明書 （既修得単位および現在履修中の科目名と単位が記載のもの） ③修業年限が2年以上で、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の課程を修了したこと、または修了見込であることを証明する書類 ④専門士の称号の付与を証明する書類 V：高等学校の専攻科の課程修了（見込）の場合 <ol style="list-style-type: none"> ①出身学校の卒業証明書または卒業見込証明書 ②出身学校の成績証明書 （既修得単位および現在履修中の科目名と単位が記載のもの） ③編入学資格証明書【高等学校等専攻科修了（見込）者用】 ※編入学資格証明書【高等学校等専攻科修了（見込）者用】は本学ホームページの学生募集要項ページより印刷してください。
受検票		<ul style="list-style-type: none"> ● 入学検定料納付後、必ず出願期間最終日の17：00までに各自で印刷をしてください。印刷した受検票は、試験日当日にご持参ください。 ※自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアの印刷機器などを利用して印刷することができます。

3. 試験日・試験会場・試験科目・試験時間割

試験日	試験会場	受付	筆記試験	面接試験
			10:00~11:00	11:15~
〔前期日程〕 2022年11月20日(日) 〔後期日程〕 2023年2月20日(月)	本学	9:00~9:30	小論文※	面接 10~15分程度 (面接者2:受験生1)

※筆記試験(小論文)は課題文を読み、200字程度で要約し、200字程度で自分の意見をまとめる形式。

4. 選抜方法

筆記試験(小論文)、面接試験および出願書類を総合して合否を決定します。

5. 単位認定について

(1) 単位認定のしくみ

●2年次編入の場合

卒業に必要な単位については31単位を上限に認定できます(卒業に必要な単位数は124単位)。

①基礎科目については、本人の申請に基づき31単位を包括認定します。

②専門科目については、基礎科目、専門科目を合わせて31単位を上限に、本学の開設科目と単位数が同等以上で同一名称または内容に類似性が認められる科目は、本人の申請に基づき当該科目として単位認定します。

●3年次編入の場合

卒業に必要な単位については62単位を上限に認定できます(卒業に必要な単位数は124単位)。

①基礎科目については、本人の申請に基づき36単位、48単位または62単位を包括認定します。

②専門科目については、本学の開設科目と単位数が同等以上で同一名称または内容に類似性が認められる科目は、本人の申請に基づき当該科目として、①で認定した(基礎科目)単位に応じて26単位または14単位を上限に単位認定をします。

(2) 単位認定の事前相談

単位認定は個別に行いますので、従前の大学・短期大学・専門学校の講義内容がわかる資料(シラバス等)を提出していただきます(包括認定を除く。上限単位数まで認定できない場合もあります)。**単位認定の事前相談を希望する方は、出願前に必ず本学入試広報課までご連絡ください。**

6. 資格取得について

入学後、国家試験受験資格(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)取得を希望される方は出願前に必ず本学入試広報課までご連絡ください。

Q Web出願以外の出願方法はありますか？

A 出願手続きはWeb出願サイトのみ受け付けています。

Q Web出願サイトの出願登録のみで、出願手続きは完了しますか？

A Web出願サイトの出願登録のみでは、出願手続きは完了しません。出願手続きは、出願期間内に「Web出願サイトでの出願登録」「入学検定料納入」「出願書類の提出」をすることにより完了します。不備のないようご注意ください。

Q Web出願サイトで出願登録後、入力内容の誤りに気がきました。修正できますか？

A 出願期間内、かつ入学検定料支払い前は、ご自身での登録内容の変更が可能です。Web出願サイトにログインして修正してください。出願期間外および入学検定料支払い完了後は、ご自身での登録内容の変更はできませんので、本学入試広報課までご連絡ください。

Q 入学検定料に割引制度はありますか？

A あります。一般入試と大学入学共通テスト利用入試を併願する場合、入学検定料が割引されます。割引が適用されるためには同時に出願する必要があり、個別で申し込まれた場合には適用されませんのでご注意ください。Web出願サイトでの手続きの際、「一般入試+大学入学共通テスト利用入試併用」の項目から手続きをお願いします。

Q 病気・負傷や障害等のために受験上の配慮を希望したい場合は、どうすれば良いですか？

A 本学では受験上の配慮に関する相談を随時受け付けています。「どんな配慮をしてもらえるか」、「申請するには何が必要か」など、ご不安なことやご質問などございましたら、できるだけ早めに本学入試広報課へご連絡ください。

Q 試験当日は、服装の指定はありますか？

A 服装の指定はありません。新型コロナウイルス感染症対策のため換気を行いますので、寒暖の調整がしやすい服装をお勧めします。なお、学力試験を課す入学試験（一般入試や公募推薦入試など）では、英文字や地図等がプリントされている上着等の着用はご遠慮いただいています。

Q 試験当日、受付時間に間に合わない場合はどうしたら良いですか？

A 本学入試広報課までご連絡ください。なお、試験開始後20分以上の遅刻者は、受験を認めません。ただし、交通事故等不可抗力による場合には、本学入試広報課に連絡し、指示を受けてください。

Q 合格発表は、どのように行われますか？

A Web出願サイト上で合格発表を行います。また、受験した全員に選考結果通知を郵送します（合格発表日に発送します）。

Q スカラシップ選考Ⅱを受験したいです。出願の手続きはどのように行いますか？

A スカラシップ選考Ⅱは総合型選抜入試（A・B日程）、指定校推薦入試（前期日程）、内部推薦入試、公募推薦入試（前期日程）の合格者うち、入学手続完了者を対象としています。受験は希望者のみで、Web出願サイトでの出願手続きを行うことができます。詳細はP.21および選考結果と併せて郵送する入学手続要項をご確認ください。

Q 資料（大学案内や過去問題集）は配布していますか？

A 無料で配布しています。本学ホームページより資料請求をしてください。また、来場型オープンキャンパスでも配布しています。なお、大学案内は本学ホームページ上でのデジタルパンフレットでもご覧いただけます。

Q キャンパス見学はできますか？

A オープンキャンパスを実施していますので、ぜひご参加ください。また、日程が合わない場合などは、個別でのキャンパス見学も可能です（実施時間：土日祝を除く9：00～17：00）。本学ホームページよりお申し込みください。

入試に関する問い合わせ

静岡福祉大学

入試広報課

〒425-8611 静岡県焼津市本中根 549 番 1

TEL 054-623-7451 FAX 054-623-7453

URL <https://www.suw.ac.jp/>

E-mail siryo@suw.ac.jp